

平成22年8月5日

予算委員会総括質疑質問項目（通告用）

（昨日のものについて、順番変更、追加あり）

民主党・新緑風会

辻 泰弘

○今後の政策運営・政治方針 （総理）

- ・「ねじれ国会」の効用、与野党議論、国民が真に求める政策実現
- ・ 予算、予算関連法案などの成立に向けての対処方針
- ・ 追加経済対策、補正予算の検討
- ・ 総理のめざす社会像、政策理念
- ・ 菅政権の重点政策課題
- ・ 国民負担（税・社会保険料負担）増についての国民的理解を
- ・ マニフェストの推進にあたっての基本姿勢

○民主党政権下のこれまで

- ・ 「生活第一」の方針に基づく11ヶ月間の成果 （総理）
- ・ 厚生労働分野における11ヶ月間の成果 （厚生労働）
- ・ 口蹄疫対策の総括と今後の対応 （農水）
- ・ 豪雨対策 （防災）
- ・ 学校耐震化予算の予備費充当措置と今後の対応（財務、文部科学）
（以下、厚労）
- ・ 新型インフルエンザ対策総括、ワクチン在庫対応（手法、手続、時期、総額）
- ・ 改正臓器移植法施行への対処方針（脳死、虐待、検証、幼児死亡率）
- ・ 児童虐待防止法上の強制的立ち入り制度の改善
- ・ 100歳以上高齢者の所在不明

○雇用、労働 (総理、厚生労働)

- ・雇用・労働の意義、働き方が国民生活、社会に与える影響
- ・雇用の安定・確保の方針
- ・派遣労働規制緩和の評価と今後の法改正、均等待遇の確保

○新成長戦略関連

- ・高度成長期の社会資本ストックの老朽化への対応 (国土交通)
交通網などの社会資本整備は経済産業発展の基盤
- ・資源なき日本 人・科学(ものづくり)技術が資源 (行政刷新)
- ・医療の産業化、「医療ツーリズム」 (厚生労働、経済産業)

○経済財政政策の基本方針 (総理、財務、経済財政)

- ・新成長戦略で掲げる名目3%、実質2%成長の実現性
- ・「経済」と「財政」の両立の必要性
- ・財政破綻リスクへの断固たる対応としての改革とは
- ・新たな増税が経済成長をもたらすプロセス、「小野理論」
- ・慎重な経済見通しを前提とする財政健全化の展望か
- ・国債消化の見通し、ギリシャとの相違、海外販売促進は良策か

○医療 (総理、厚生労働)

- ・被用者保険と国保の段階的統合の方針
- ・高齢者医療保険制度改革の現状と今後 抛出5割・公費負担増
- ・高額療養費自己負担限度額の引き下げ
- ・保険料負担増への国民的理解

○介護 (総理、厚生労働)

- ・療養病床廃止方針の見直し
- ・介護スタッフの労働条件向上の方策
- ・介護保険料負担増への国民的理解、20歳以上への新たな負担検討